

YIA 会員だより 2015年9月号

発行 ; 吉野川市国際交流協会・広報部(Tel22-2271,Fax22-2270)

ホームページURL <http://www.teu.or.jp/kamojima/via/>



ご案内/9月度 定例活動

◆国際交流バスツアー

訪問地は検討中です。ご希望をお寄せください。

日時:11月15日(日)午前7時~午後6時30分

訪問地:神戸周辺の観光を候補にその他も検討中

参加費:3000円(外国人、日本人とも)

◆英会話教室

ネイティブスピーカーとしゃべってみましょう!

☆鴨島教室 毎週木曜日19:00~21:00

文化研修センター2F.講師:ミッシェルさん

お問合せ:後藤田さん(TEL 0883-24-5234)

☆山川教室 毎週火曜日19:00~21:00

山川公民館、講師:ナディアさん

お問合せ:長井さん(TEL:090-1575-8634)

☆川島教室 毎週水曜日19:00~21:00

川島東公民館、講師:ジョンさん

お問合せ:市原さん(TEL0883-24-5052)

【村上教室】(TEL 0883-24-8018)

<鴨島 文化研修センター>

毎週日曜日 13:30~15:30(初級日本語講習)

講師:村上さん,藤野井さん,佐藤さん,萩森さん

毎週金曜日 19:00~21:00(中級日本語講習)

講師:村上さん

【手塚教室】(TEL 0883-24-1284)

<市場町コミュニティセンター>

毎週日曜日 10:30~12:30

<高川原公民館>

毎週日曜日 14:00~16:00

講師:手塚さん

◆日本文化体験(随時)

ぞめき&長唄 弾きま専科(三味線の指導など)

わさよし

講師:松永 和三喜美さん(乾Tel:0883-24-1254)

◆阿波踊り「国際交流連」

8月15日夜、吉野川市阿波踊り大会・鴨島演舞場に踊りこんだ100名を超える国際交流連は、若者たちの熱気にあふれ大盛況でした。外国人は、日本語教室に通う中国、ベトナム、タイの技能実習生やアメリカのALTら58名です。

吉野川市役所連から、提灯踊り、鳴り物で15名のメンバーに応援参加していただきました。参加した外国人らは、「来年帰国するので今年が最後。もっと踊りたい」「初めて参加したが楽しかった。来年も踊りたい」とのことで大好評でした。乾さん三味線チームは5名、YIA会員と家族は25名参加しました。



当日は夕方5時過ぎから文化研修センターに続々と参加者が集まりはじまりました。YIAのスタッフは、受付、踊り衣装の配布、着替えの手伝いなど大忙し。阿波踊りに初挑戦の人も多く、市役所連の方の指導を受けながら稽古をしましたが、終盤にはなんとかさまになってきました。食事の時間は、ベトナム語、中国語、英語などが飛び交い国際色豊かです。鴨島演舞場に移動してよいよ踊りのスタート。最初は緊張気味だった参加者も観客の声援に後押しされてみんな楽しそうな表情に。小休止のあと2回目の踊り込み。もっと踊りたい、帰りたいとの声が多く名残惜しかったのですが、9時頃に無事踊り終えて解散しました。(萩森)



「踊りの宵に……ロイさんとの再会」

日本語教室 村上 瑛一

阿波踊りの出番待ちの時に何人かの実習生たちから、「外国人が先生を探していましたよ」と言われた。ベトナム人や中国人が「外国人」とは、とおかしく思いながら私には誰のことか見当もつかなかった。

国際交流連の踊りを撮している私を見つけて、立派な風采の外国人が親しそうに近づいてきた。

かって、「頭は私よりも白くなり、歯も欠けたままになって腰が痛むと言って老人のように身をかがめ」と書いたペルー人ロイ・サンドバル氏だった。見違えるばかりの健康そうな風貌と揃った白い歯をみせて、私と固く握手した。奥さんのカルメンは、母親の具合が悪いのでペルーに帰っているとのこと。また、日本語が解らず泣いて教室に来ていた娘のサリーちゃんは大学の保育科を出て念願の保育士となり、徳島で知り合ったオーストラリア人と結婚して、今は豪州のゴールド・ビーチに住んでいるという。小学1年生だったハロルドも成人して、「トヨタ」の系列会社に勤め、日本国籍をとって日本に永住することだった。

平成6年に教室に来たペルー人親子の消息を10年ぶりに知って私は心の底から安堵した。初めはイジメられて喧嘩した子と、後に一番の仲良しになったと言っていたサリー。倉庫の二階に居住し、家はなんで皆のように大きくきれいでないの、と子どもに言われて嘆いていたロイさんは、吉野町の家のほか、ペルーにも家を購入したと話してくれた。

日本語教育では何ほどのこととしてあげられなかったが、苦節20年、ロイさん親子はそれぞれに立派な人生を築いてきたのだった。流暢な日本語で家族のことを知らせてくれるロイさんに、私は心からの祝福を送ったのであった。



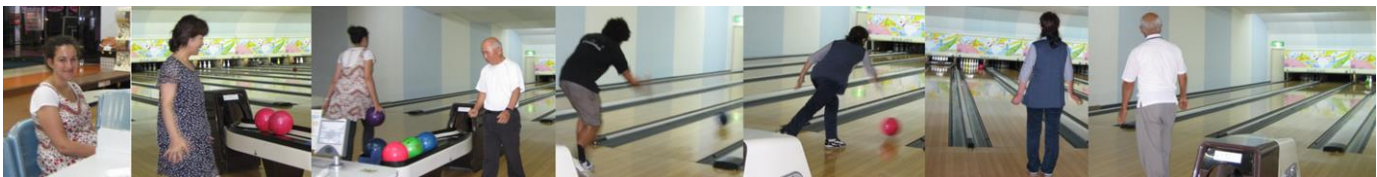
ロイ・サンドバル氏



サリー・ハロルド・カルメン・筆者
1995年3月当時

【山川英会話教室】

Nadia先生の兄 Zaid氏の歓迎ボーリング:8月11日ポップジョイ石井にて9名参加し楽しいひと時を過ごしました。



海外体験者コラム 新居 博

【異文化コミュニケーション】

国際交流には 異なる文化的背景を持つ人々の間で行われるコミュニケーションをスムーズに行うことが重要です。一般的に 文化的背景とは、国、使用する言語、宗教、民族性等の違いを指すことが多い。コミュニケーションは言語メッセージと非言語メッセージを組み合わせで行われています。言語部分は 読む、書く、話す、聞く等からなりコミュニケーションとしては重要な部分を占めています。世界中で 多くの言語が母語として使用されていますが 英語が公用語として一番多くの人に使われています。言語に加えて、同時に、非言語部分のしぐさ、態度、身振りなどその国や地域の歴史的、地理的、宗教的背景などから来る独特の決まりや習慣を十分理解しておくことがコミュニケーションや交流をスムーズに行うために重要です。

今後 異なる言語を話し 異なる文化的背景を持つ方々と交流するときの 留意点について皆さんと一緒に共有していきたいと思います。

【通訳ボランティア報告】 詳細はHPをご覧ください！

① 7月28日より8月1日まで
Bookアーティスト Alice氏が山川和紙会館にて和紙造りを体験され通訳ボランティアとしてYIAより4名が協力致しました。



② 8月4日から8日まで山川和紙会館に米国を始め数か国から12名のアーティストが訪れ和紙造りを体験されました。YIAより6名のボランティアが通訳としてお手伝いを行いました。文化習慣の異なる人達の集まりのため些細な不満が勃発したりするため実践英会話トレーニングとして緊張のある有意義な時間を過ごすことが出来ました。



ご意見・情報などをお寄せください。

広報部長 長井まで(TEL090-1575-8634)

eメール; yoshino_kokusai@yahoo.co.jp